



明^{【めいじょう】} 浄

Meiyo

WAKASHO PTA REPORT No.72



若松商業高校PTA会報

No.72 令和4年7月20日発行

〈発行者〉福島県立若松商業高等学校
PTA会長 阿部 希望

〈編集〉調査広報委員会
福島県会津若松市米代1丁目3-31

〈ホームページアドレス〉
wakamatsu-ch.fcs.ed.jp

入学式

令和4年4月8日 第一体育館

校歌

柳澤健作詞
細川葉作曲

緑裏らぬ若松の
名も香ばしく萌え出
百有余年の星霜に
礎固く棟高き
われらの母校商業校
雲に聳ゆる磐石梯の
高き理想を胸に抱き
瀬の音清き大川の
澄のる流れと身にまとい
い守り立てんわが校を

室井湖堂書



若商に入学しての抱負

1年4組 佐藤 舜斗



高校生活において、学業面、部活動面など何事にも積極的に打ちこめるように心がけていきたいと思っています。
高校に入学してからの学業面では、商業科目が増えたことにより、大変な面もありますが、より高度な資格を多く取得できるようにしていきたいです。
部活動面では、あらゆる面において様々な課題があることに改めて気がつきました。自らの弱点を克服するために、高い目標を掲げ、日々の練習を大切にしながら仲間と共に

に成長し、まずは県大会出場できるように頑張りたいです。
また、人間関係では不安なこともあります。普段の学校生活や行事などをとおして、皆と協力して仲を深めていきたいです。
高校時代も中学時代同様、あつという間に過ぎてしまうと思うので、一日一日を大切に、高校時代で出会う仲間と共に、悔いの残らないよう一杯努力していきます。そして、思い返した時に楽しかったと思える高校生活にしていきたいです。

新入生へのアドバイス

3年1組 羽染 虹花



新入生のみなさんご入学おめでとうございませう。若商での生活に慣れ、充実した高校生活を送れているでしょうか。中学校とは違った生活に不安を抱えている人も多いいと思います。そういう人はぜひ、先輩と話してみてください。きっと良いアドバイスをしてくれると思います。また、若商には行事がたくさんあります。そこでクラスの団結力が必要になるので、多くの人とコミュニケーションを取って仲を深めていってほ

しいです。
さらに、若商は商業高校なので多くの商業科目を学ぶため、様々な検定に挑戦する機会がたくさんあります。進学・就職どちらの場合でも資格は持っている方が有利です。ぜひ、積極的に検定に挑戦しましょう。自分の限界を決めず、学習も部活動も一生懸命頑張り「文武両道」を目指しましょう。高校三年間はあつという間です。進路実現に向けて後悔しないように一日一日を大切に、充実した高校生活を送ってください。

地域社会に貢献する若商OB・OGを訪ねて

会津の宝・日本の宝

「会津で働き、会津に暮らす」



Broche Group Holdings 取締役・サロン事業本部長・AIZUビューティーカレッジ教員
2006年会計ビジネス科卒業 平山 誠也



私は、若松商業高校在学中に父が会津若松市で寿司屋を営んでいたこともあり、当時所属していたサッカーの部活が終わった後に、よく寿司屋でお皿洗いの手伝いをしていました。その時に、よくご来店頂いたご夫婦（現ブローチエグループ社長ご夫妻）に声をかけて頂きました。『部活を引退したら良かったら一か月間ウチでアルバイトしてみない？』当時三年の春だった私は、兄が実家の寿司屋を継いでいたこともあり、丁度将来の進路を決めかねている時で、せっかくなので縁なので美容室をお手伝いさせて頂くことに決めました。

高校三年の夏、サッカー部を引退した翌週から美容室で働くことを経験した私は働くことの大変さを実感しました。『立ちっぱなしだし、お昼も食べられない時間もあつたり、正直辛い。とてもじゃないけど美容師なんて僕には無理だ』これが当時の私が正直に感じたことで、『あと何時間で帰られる、どうせ一カ月だけだから』など考えながら働いていました。

しかし、数週間経った時に私はあることに気が付きます。一緒に働いていた先輩スタッフたちはすごく楽しそうに働いていて、ご来店されるお客様まで嬉しそうにハッピーになってお店から帰られていたことです。まるで、そのお店の空間の中で辛そうにしているのは自分だけ

でした。『もしかすると僕が気付けていないだけで、美容師という仕事は本当は楽しくて、目の前にいる人に喜んで頂けて、人を幸せにできる仕事なのでは？』。高校在学中にこのことを実感できた私は本当に恵まれていたと思います。

とは言え、日々の業務や目の前の忙しいなど、逃げ出したくなる時も勿論ありました。当時のサッカー部の顧問の先生が『七難八苦を自ら求めなさい。と仰っていたことを今でも鮮明に覚えています。そして私の好きな言葉のひとつに『ノーペイン・ノーゲイン（痛みなくして成長なし）』という言葉があり、どうせ一度しかない人生だから、この七難八苦を乗り越えて成長できる人生を選ぼう。と、美容師になることを決めました。

そこから私は地元美容学校に進学をし、平日は学校に行った後に美容室でアルバイトをし、その後ジャンプブーやカラリング、パーマやカットなどの練習をして、土日は一日アルバイトといった生活を二年間続けました。

就職は東京に行きたいという想いもあったのですが、アルバイトをさせて頂いたブローチエの社長はじめ、先輩スタッフへの憧れや今まで何もできない私を育ててくれた恩の方が上回り、そのまま就職させて頂くことになりました。三

年間アルバイトをしていたこともあり、卒業後、一年半でスタイリストに昇格することが出来ました。

また、私は若商出身ということもあり、まわりのスタッフよりも少しだけパソコンをいじることができました。エクセルなどを使い、店舗やスタッフの成績などをまとめたりすることから始まり、社内会議の時などにパワーポイントなどを使い、それについて発表させて頂いたりとお客様を担当すること以外の仕事も少しずつ増えていきました。今振り返ると、簿記などを習っておいたお陰で、例えば【売上||総客数×平均単価】や【利益||売上-費用】などといった商売をしていくうえで大事なことも自然と修得できたと思います。

今現在は、土日は美容師として現場で働きながら、直営店・フリーランスサロン合わせて十二店舗の統括をし、美容学校の教員免許を六科目取得して母校でもあるAIZUビューティーカレッジで教員もさせて頂いております。未来の美容師を育て、福島・会津の方に美容を通して喜んで頂くことこそ、私の使命だと思っています。



こんな授業をしています。



総合実践の授業では、企業活動に関する知識と技術を習得し、さまざまな業務を合理的・能率的に処理する能力を養うことを目的としています。





強歩大会

4月28日(木)実施





部活動紹介

前編

CLUB ACTIVITIES INTRODUCTION

部活動をいくつか紹介します！どこも入りたくなるような楽しい部活ばかりです。



男子バレーボール部

顧問 五十嵐善之 副顧問 石井 正浩
 部長 渡部 莉央
 副部長 入倉 康介 人数 19名



陸上競技部

顧問 長谷川知宜 副顧問 矢部 雅昭
 部長 小野崎楓太
 副部長 佐野 楓 人数 38名



女子バレーボール部

顧問 渡部 和博 副顧問 石井 正浩
 部長 水留 未羽
 副部長 鈴木 咲空 人数 21名



ソフトテニス部

顧問 井関 友和 副顧問 雪下 容子
 部長 小原 美久
 副部長 塚原 楓華 人数 20名



柔道部

顧問 林 芳映 副顧問 中里 充
 部長 小林 歩夢
 副部長 今泉 公成 人数 27名



弓道部

顧問 白川 克明 副顧問 石川樹里亜
 部長 鈴木 優斗
 副部長 菊地 梨沙 人数 31名



コンピュータ部

顧問 石井 正浩 副顧問 中里 充
部長 高橋 希輝
副部長 齋藤 颯天 人数 12名



バドミントン部

顧問 渡部 訓生 副顧問 鈴木 繁雄
部長 若山 蓮
副部長 酒井 萌花 人数 20名



タイピング競技部

顧問 六澤 和則 副顧問 鈴木 繁雄
部長 平野 最愛
副部長 渡辺 千紘 人数 31名



簿記研究部

顧問 大竹 和徳 副顧問 春日 昭子
部長 鈴木 美優
副部長 若林ひなの 人数 14名



演劇部

顧問 鈴木 貴子
部長 奈良橋 輝
副部長 野地 詩織 人数 4名



茶華道部

顧問 佐藤真理子
部長 岩淵 真桜
副部長 新城マイカ・高橋 奏愛 人数 27名

次回の部活動紹介

- 野球部
- 男子バスケットボール部
- テニス部
- ソフトボール部
- 吹奏楽部
- サッカー部
- 女子バスケットボール部
- 剣道部
- 水泳部
- 電卓・珠算部
- 卓球部
- スキー部



大会成績

みんな一生懸命頑張りました!

全国大会出場

簿記研究部

*団体の部
若松商業高校

*個人の部

棚木 春奈
山方 麗羽
鈴木 美優
平出 理紗

陸上競技部

*女子棒高跳び

進藤 綾乃

*個人の部

高橋 希輝

柔道部

*女子個人戦

山口 紅炎

東北大会出場

柔道部

*東北総体

大将の部

山口 紅炎



陸上競技部

◇第77回東北高校陸上競技大会

*男子棒高跳び 大竹 瑛叶 4 m 10

*女子棒高跳び 進藤 綾乃 3 m 00 3位

*女子7種競技

鈴木 咲良 3 0 8 6 点



柔道部

◇第72回東北高等学校柔道大会

*団体戦女子

1回戦 1対2 青森山田高校

*個人戦男子

60 kg級 関 夢大

*個人戦女子

57 kg級 星 ほのか

◇2022全日本ジュニア

柔道体重別選手権

*東北大会

+78 kg級 山口 紅炎

*女子

+78 kg級 山口 紅炎



東北大会成績



県大会成績

コンピュータ部

◇第35回 全国高等学校情報処理競技大会 福島県大会

*団体の部

4位 若松商業高校Aチーム

高橋 希輝 菊地 宙良

齋藤 颯天 齋藤 日向

*個人の部

高橋 希輝 2位 ※全国大会出場

菊地 宙良

齋藤 颯天

齋藤 日向

◇第68回福島県高等学校体育大会ソフトテニス競技

*団体の部

1回戦 3-0 須賀川桐陽高校

2回戦 0-2 磐城第一高校

*個人の部

永田 寧々・福田真奈美 2回戦

小原 美久・森川絵理菜 1回戦

◇福島県総合体育大会

*ダブルス

森川絵理菜・福田真奈美 2回戦

高木 瑠渥・五十嵐碧彩 2回戦

小椋 董・酒井 桜 出場

大村 碧空・馬上 葉名 出場

*ソフトボール部

◇福島県高等学校体育大会ソフトボール競技

2回戦 14対0 須賀川創英館高校

3回戦 2対1 いわき光洋高校

準決勝 1対6 帝京安積高校 第3位

◇福島県総合体育大会

*テニス部

1回戦 2対6 学法石川高校

◇第68回福島県高等学校体育大会テニス競技

*団体の部

1回戦 1-2 福島成蹊高校

*個人戦ダブルス

折笠 佳子・渡部 楓 1回戦

◇第75回福島県総合体育大会テニス競技(少年男女の部)

・シングルス
五十嵐和玖 2回戦
折笠 佳子 1回戦
渡部 智也 1回戦
境部 楓 2回戦

・ダブルス
五十嵐和玖・横田 涼悟 1回戦
折笠 佳子・渡部 楓 1回戦

*個人戦(II部)
・シングルス
栗田 朔 2回戦
星 真紘 3回戦

・ダブルス
木村 まい・高島 圓 2回戦
福田 陽日・松崎 千夏 2回戦
星 真紘・月岡 悠人 1回戦

◇第68回福島県高等学校体育大会学校対抗戦

*男子
1回戦 3-2 平工業
2回戦 3-1 福島成蹊
3回戦 0-3 原町

*女子
1回戦 3-1 郡山商業
2回戦 1-3 橘

*男子ダブルス
若山 蓮・金子 玄 3回戦
福島 冬真・佐藤 空 2回戦
小松龍ノ介・帆苅 魁唯 2回戦

*女子ダブルス
酒井 萌花・笹内 優妃 3回戦
二瓶 紗衣 3回戦
渡部 瑞稀 2回戦

◇福島県総合体育大会個人戦
*男子ダブルス
若山 蓮・金子 玄 3回戦
福島 冬真・佐藤 空 1回戦
金子 玄 3回戦

矢部 雅昭 厚海 仁志

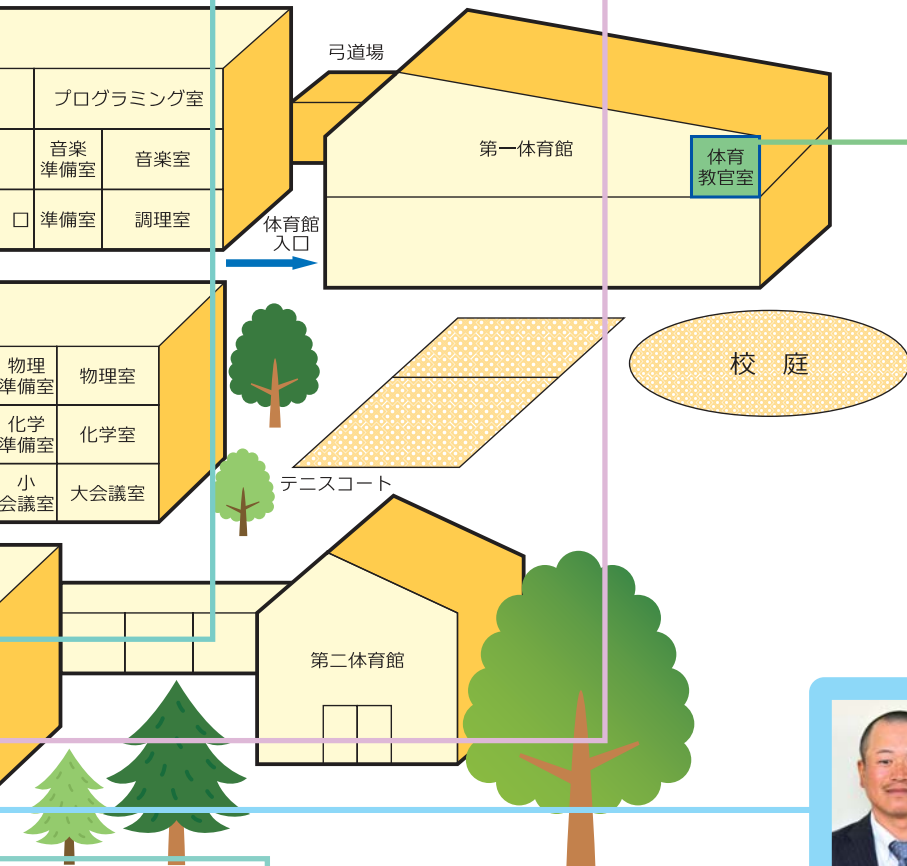
図書室

渡部 和博 石川樹里亜

商業準備室

橘 良弘

**体育
教官室**



羽染 恒教頭 二瓶 政紀

職員室

鈴木 善久 星 拓磨 成田 憲一

菅野 正徳 菅野 剛 春日 昭子 ロレン・サスアジニーヌ

一学年

菅谷 亮一 菅家 稜平 三留 豪人 渡部 訓生

一学年

穴戸 真市 深津 浩子 白川 克明 磯前 翔斗

保健室

鈴木多喜子

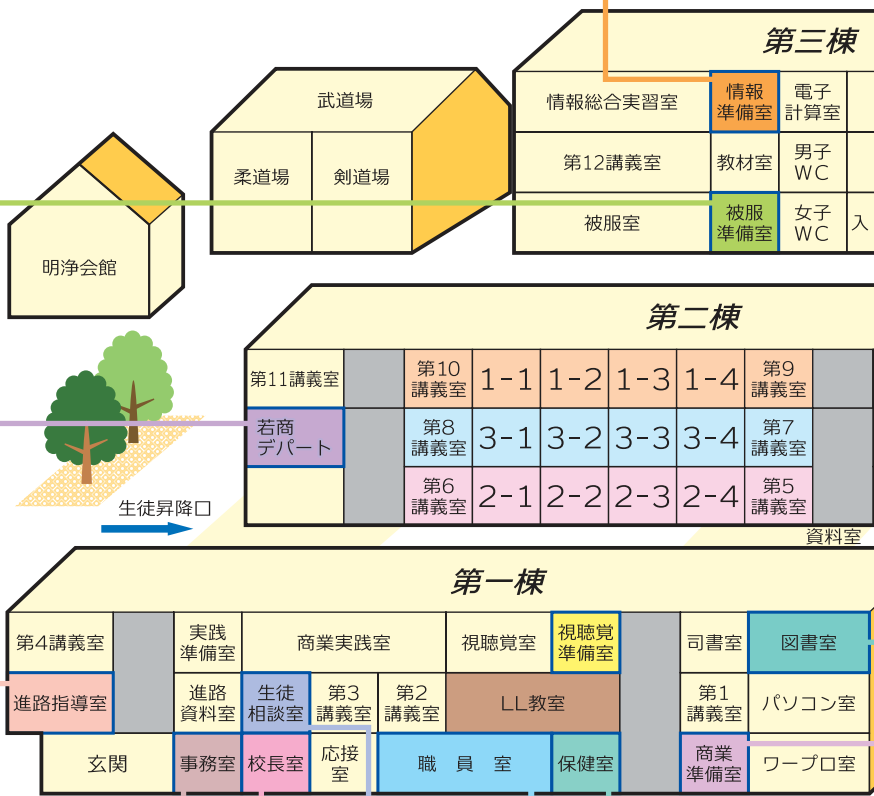
安藤 太一



進路指導室

情報準備室

若商デパート



TEACHER'S PROFILES
職員紹介



- ① 商業科
- ② 国語科
- ③ 社会科
- ④ 数学科
- ⑤ 理科
- ⑥ 英語科
- ⑦ 保健体育科
- ⑧ 家庭科
- ⑨ 音楽科
- ⑩ 事務
- ♥ 今年着任された先生

第71回東北地区高等学校PTA連合会盛岡大会

「えん」、「応えよう、援けよう、団まろう 子どもたちの未来のために」をテーマに、第71回東北地区高等学校PTA連合会盛岡大会が7月1日(金)に、盛岡市民文化ホールで行われました。

◎研究協議 「新しい生活様式における持続可能なPTA活動とは」

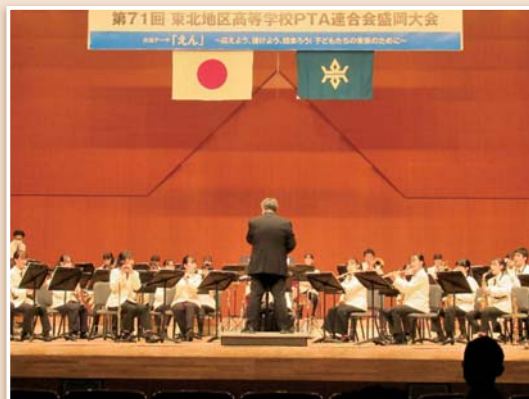
東北6県のPTA会長が参加して、コロナ禍により、新しい生活様式のもと各委員会の活動において工夫されてきたこと、今後の取り組みなどが話し合われました。実際に会って話せることが困難な場合、YouTubeやZoomなどを利用していくことも、これからは必要であるという意見もありました。



◎岩手県の高校生による発表



「盛岡第二高等学校なぎなた部」



「盛岡第一高等学校吹奏楽部」

◎東北地区高P連広報紙コンクール表彰一覧

最優秀賞

学校名	紙名・号数
宮城県気仙沼高等学校	「気高PTA会報」VOL.7
秋田公立美術大学附属高等学院	「エコール」Vol.66

優秀賞

学校名	紙名・号数
青森県立五所川原農林高等学校	「涓流」第44号
岩手県立黒沢尻北高等学校	「黒陵」vol.140
岩手県立盛岡北高等学校	「MORIKITA」創刊号
宮城県古川黎明中学校・高等学校	「さくら」Vol.31
秋田県立大館桂桜高等学校	「さくらとかつら」第12号
福島県立保原高等学校	「あぶくま」第102号

優良賞

学校名	紙名・号数
青森県立五所川原高等学校	「はるにれ」第92号
岩手県立前沢明峰支援学校	「ひだまり」第148号
山形県立酒田西高等学校	「はまなす」第68号
福島県立小名浜海星高等学校	「小名浜海星高等学校PTA会報」創刊号
福島県立若松商業高等学校	「明浄」No.70

奨励賞

学校名	紙名・号数
青森県立青森高等学校	「甲田」No.136
宮城県仙台二華中学校・高等学校	「仙台二華PTA」第23号
秋田県令和高等学校	「令和」Vol.3
山形県立置賜農業高等学校	「置賜PTA会報」第113号
山形市立商業高等学校	「山形商業PTA会報」第76号



▲優良賞でいただいた賞状

※来年度の開催は、福島県になります。

朝の挨拶運動

元気に挨拶！ 6月1日(水)

今年度、久しぶりに健全育成委員会の朝の挨拶運動を実施いたしました。朝の忙しい時間の中、多くの保護者の方に参加していただきました。皆さん、生徒一人ひとりに元気に挨拶を呼び掛けていました。



進路指導部より

今年も3年生はコロナ禍の進路活動となりました。といっても、昨年や一昨年と比較するとその違いを感じることができると思います。この原稿を書いている6月は県内や会津地区の感染者数も減り、落ち着きを見せています。しかし終息したわけではありませんし、この状況が一変することも考えておかなければなりません。そうした中で、企業の方々も感染対策をしたうえで、本校を訪問してくださる数も増えたように感じます。特に県外からの訪問企業数の増加は特に感じます。だからと言って、本校に対する求人数が増えるかというところは何とも言えません。求人動向を見守るしかありません。自分が不利な状態になったことを想定して、様々なことに対する視野を広げる必要があるでしょう。例年、2年生で行われている「職場実習」も3年連続で中止せざるを得ませんでした。実施の判断は4月中旬までに行わなければならず、苦渋の決断でした。「職場実習」により希望する職種に対する気持ちが「憧れ」であったものが、手が届きそうな「目標」に変化を見せつつあるのです。来年こそは実施できるとよいのですが…

進学については、指定校推薦は昨年同様に出願条件の厳格化などがみられ、引き続き難化傾向にあります。その要因は複数ありますが、一つに推薦入試入学者の学力レベルの低下があると指摘されています。進学する者にとって必要な学力とは、入試に合格するための学力を指すのは当然ですが、ここでいう「推薦入試入学者の学力」は、大学入学後にその大学できちんと勉強を続けることができる学力（基礎学力）、さらにいえば大学の高度な授業内容に対しても自分で考えて理解しようとする力です。推薦入試で合格した生徒にはこれらの力が備わっていない者が多いということが問題になっています。その反面、今年も新規の指定校推薦の依頼がありました。なぜ新規の依頼があったのかを考えると、指定校推薦に頼らず「行きたい大学」を受験し入学した卒業生が数年間に渡って存在した実績があったということです。多くの大学を調べて、その中から自分が「行きたい大学」を見つけたということです。「行ける大学」としての指定校とか、合格しやすいからとかではなく、大学に進学したいのなら1年生次から大学を調べることです。周囲の環境を整え、チャレンジする気持ちを持ち続けて実践してほしいと思います。将来の自分のために…

進路指導主事 石井正浩



芸術鑑賞

會津風雅堂
7/7(木)

芸術鑑賞が7月7日に會津風雅堂にて開催しました。今年度は音楽ということで、「東京サロンシンフォニーオーケストラキャラバン隊」の皆さんによる演奏が行われました。



実際に生徒が楽器を奏でることができるコーナーもあり、音楽を身近に感じることができました。



PTA会長挨拶



PTA会長
阿部 希望

保護者の皆様には、日頃より本校PTA活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本年度、PTA会長を務めさせて頂くことになりました阿部希望と申します。

創立百周年を迎えた伝統ある若松商業高校での重責に身も引き締まる思いですが、役員の方々をはじめ、教職員の皆様と緊密に連携・協力し、子供たちがより充実した学校生活を送ることができよう活動に取り組んでいきたいと思っております。

新型コロナウイルス感染症の拡大により社会生活活動が制限され二年が経過しました。これまでに多くの学校行事が中止或いは制限され、子供たちのことを思うと残念で仕方ありません。最近の情勢を見ますと感染者数は減少しているものの、まだまだ予断は許さない状況にあります。学校での感染拡大を防ぐには校内での対策に加え、保護者の皆様のご協力が是非とも必要となります。家庭内でのコミュニケーションを大切にして子供の体調観察をはじめ基本的な予防対策の徹底をよろしく願います。

さて、十月には、昨年延期となりました創立百周年記念行事が開催される予定です。生徒の皆さんには、長きにわたり文武両道の教えのもと諸先輩達が築きあげてきた伝統と誇り、温かく見守ってくださった地域の皆様への感謝、そして、今後同窓生として名に恥じぬよう歴史を刻んでいくという責任を改めて感じる大変よい機会であります。保護者の皆様には、是非とも成功裏に終わることができるようご協力をお願い申し上げます。最後に、生徒の皆さんがより充実した高校生活を送られ、親子共に若商を選んで本当に良かったと思われ、親共にご祈念申し上げ挨拶と致します。

明浄発行に寄せて



校長
吉成 広昭

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に對しましてご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。誠にありがとうございました。

一昨年度から続くコロナ禍の中、本校では年度当初から昼休み最初の10分を昼食準備時間、その後の15分間を黙食時間とし、保健厚生部の先生方が校内巡回する中、生徒が選んだ曲を放送委員会によってBGMとして放送し、黙食を徹底しております。その他、感染防止対策には万全を期して取り組んでおります。

しかしながら、このようなストレスフルな学校生活は、生徒諸君に心理的に大きな負担がかかっているのも事実です。本校でのスクールカウンセラー利用件数はこの2年増加傾向にあります。これらを踏まえ、今年度は希望者の面談を実施する通常日程に加え、1年生全員と面談を実施する日程を追加いたしました。コロナによる不自由な生活の中、新しい生活環境や学習に不安を感じている1年生に、少しでも心のケアをするための試みであります。追加分の費用については、PTA役員会、紙面開催によるPTA総会でご賛同を得て、PTA会計で負担いただくことになりました。この場をお借りして、保護者の皆様のご理解とご協力を深く感謝申し上げます。今後も大きな学校行事が控えておりますが、学校が一つとなつて、ウィズコロナの精神のもと、しっかりと展開して参ります。保護者の皆様のご理解とご支援をお願いいたします。



編集後記



令和3年度発行「明浄」が、福島県高等学校PTA連合会広報誌コンクールにおいて優秀賞を受賞しました。今後も充実した内容の紙面づくりに取り組んでいきたいと思っております。
調査広報委員長
酒井 京子

若商デパート

販売している商品の紹介です。

アイス

ドリンク

菓子類

雑貨類